

やさしい街づくり それぞれの役割

安全な生活

事業者

- 安心して通行できる歩行者空間を確保しましょう
- 職場での災害や防犯に関する知識の普及や向上を図りましょう

市民

- 避難所、避難経路を確認しましょう
- 自主防犯意識を高めましょう
- 困っている様子の方に気づいたら地域ぐるみで支え合いましょう

行政(市)

- 市民や事業者、関係団体等と連携・協力して防災・減災対策を進めます
- 交通安全に関する広報活動や啓発活動を推進します

■ 地震、豪雪などの災害対策や、防犯・交通安全対策などにより、誰もが安心して生活することができ、訪れた人が安心して行動できる街の実現を目指します。



快適な利用

市民

- みんなが気持ちよく利用できるように心掛けましょう
- ごみ出しのルールとマナーを守りましょう
- ゆとりと潤いのある空間づくりを積極的に進めましょう

事業者

- 誰もが出入りしやすい施設の整備に努めましょう
- バリアフリー化を進めましょう
- 新しく建物を建築する際には周辺の自然環境や街並みに配慮しましょう

行政(市)

- 多様な利用者のニーズに対応した、誰もが利用しやすい公園の整備に努めます
- 景観上重要な建造物などの外観の保全に係る必要な支援制度の充実を図ります

■ 日常生活に必要なお店、病院や図書館、郵便局や銀行、駅や公園など不特定多数の人が利用する施設を、誰もが心地よく利用できる街の実現を目指します。



豊かな暮らし

市民

- 公共交通の積極的な利用に心掛けましょう
- 困っている人がいたら積極的に声をかけ、やさしく道を案内しましょう

行政(市)

- 融雪施設等の整備を進め、歩行者空間の安全確保を図ります
- 円滑に移動できる持続可能な公共交通網の充実を図ります

事業者

- 車両や関連施設など、利用者の行動に対応したバリアフリー化を進めましょう
- 事業者等の案内図を作成する際には道案内にも活用しましょう

■ 徒歩や自転車、自動車、バスなどのさまざまな交通手段により、誰もが気軽に出かけられ、訪れやすい街の実現を目指します。



自由な参画

事業者

- 従業員が社会貢献活動しやすい職場環境の整備に努めましょう
- 事業者の立場から地域の一員として、積極的にまちづくりに参画しましょう

市民

- 市民一人ひとりが積極的に「学ぶ機会」に参加しましょう
- 地域ぐるみで防犯力の強化や災害対策に努めましょう
- 地域の課題を自ら探し自ら考え行動して、解決しましょう

行政(市)

- 活動・参加しやすい環境づくりや活動に対する支援などの取り組みを推進します
- 歴史・文化など弘前の魅力を掘り起こし、特色ある学習資源の充実に努めます

■ さまざまな地域活動やボランティア活動のほか、行政のまちづくりなどに、誰もが自由に参画できる街の実現をめざします。

